

生徒と保護者のための

# 週刊 かわら版



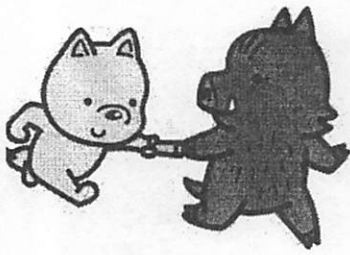
編集文責 大 庭

## 良いお年を お迎えください

成年から亥年へ：どんな年が待っているのでしょうか。そして、オリンピック開催の前の年、いろんなワクワク、ドキドキが待っているはずですね。でも、それは本人次第！

今年もいろいろありました。多くの新入生が入学し、多くの部活動が活躍しました。そして、資格取得においても難関の資格に挑戦、すばらしい成果も見せてくれました。しかし、その裏で、悔しさや怒りに満ちたこともあったと思います。

「喜怒哀楽」の四字熟語。試しに、漢字を並べ替えてみました。「怒喜楽哀」「楽哀喜怒」「喜楽怒哀」と・・・やはり、すでに浸透していて、聞き慣れているせいかもしれ



### 先見コーナー

- 12/21(金)○振替休日 (10/7野球全校応援)
- 12/25(火)○全日本ゼロハン大会 (岡山) 本校からも2チーム参加します
- 12/28(金)○寮・閉寮 (17時～1/6・8時まで)
- 1/01(火)○元旦 明けましておめでとうございます。
- 1/07(月)○職員会議 ○入学願書受付開始 (～11日)  
(中学校の先生の来校も多いです。あいさつをしっかりしたいですね)
- 1/08(火)○始業式 ○実力考査 (1・2年 ～9日)  
○進路マップテスト (1・2年) ○進路希望調査 (1・2年)
- 1/09(水)○OSPIテスト (1・2年)
- 1/11(土)○漢字検定
- 1/14(日)○成人の日
- 1/16(月)○学科朝会 (e-プレ MMH)
- 1/18(金)○推薦入試 ○全工情報技術検定
- 1/19(土)○大学入試センター試験 (～20日)  
○進研記述模試 (1・2年) ○数学検定  
○全エングラフィック検定 ○県高校柔道選手権 (～20日)
- 1/20(日)○進研記述模試 (2年) ○全商情報処理検定
- 1/21(月)○修学旅行全体指導 (2年) ○大学入試センター試験自己採点
- 1/22(火)○入試についての職員会議 (午前授業)
- 1/23(水)○学年末考査 (3年 ～28日)  
○学科朝会ならびに介護福祉士試験受験激励会 (医福 MHH)
- 1/24(木)○一斉入試業務 (午前授業)
- 1/25(金)○ニュージーランド留学出発 (e-プレ1年)  
○大学入試センター試験(判定会)
- 1/27(日)○介護福祉士国家試験  
○全商簿記実務検定 ○実用英語検定 (1次)
- 1/28(月)○卒業にあたって3年生全体指導 (3年・3限)
- 1/29(火)○入試会場設営
- 1/30(水)○一般入学試験 (※生徒振替休日 8/29の分)
- 1/31(木)○入試処理 (※生徒振替休日 8/30の分)
- 2/01(金)○入試処理 (※生徒振替休日 8/31の分)
- 2/02(土)○入試処理 ○進研模試 (マーク・2年)
- 2/04(月)○自宅学習

次のかわら版20号は1月11日(金)に発行予定です。

は、昔の人の叡智なのかも知れません。人間は、「怒った」り、哀しいことがあっても、最後には楽しいことが待っているよ。だから頑張ろう！って。みなさん、いい年をお迎えください。

### スクールカウンセラー

当面のスクールカウンセラーの先生(臨床心理士)の来校日は次のとおりです。ご希望の日の一週間前までに申し込みをしてください。教育相談部で日程調整をします。

- 1月11日(金)
- 1月18日(金)
- 1月25日(金)

毎週8時45分～12時30分  
最終受付は11時30分です。  
進路指導情報

### 就職内定者

- 県内55名 ○県外33名

### 進学合格者

- 大学 51名
- 短期大学 9名
- 専門学校等

- 県内(姉妹校) 81名
- 県内(その他) 37名
- 県外 36名

これから、国公立大学などの一般入試です。最後の追い込み、体調管理にも十分配慮してください。

### 編集後記

諸事情で長い間、休刊しておりました。申し訳ありません。

今回の発行は、書き始めて書き終わるまで、トータル約8時間を費やしました。いつもなら、その三分の一くらいで、できるのですが・・・書くことが日常でなくなってしまう、「苦」になってしまいました。習慣化され、日常になることで、「楽」になるのでしょうか。そんなことを考えながら、今年最後の「かわら版」を書きました。来年もよろしく、お願いいたします。

### 清流

この一年間、NHKの大河ドラマ「西郷どん」は日曜日の楽しみだったが、それも終わった▼個人的には、日本赤十字社の発足の歴史と深い関わりをもつ西南戦争をもっと扱ってほしかった。なぜ、途中で三回の特別編があったかと苦情のひとつも言いたくなる▼しかし、調べてみると、NHKの働き方改革の影響を受け、シリーズ50回の放映が、今年から47回になったとのこと。時代の大きな変化を遂げた明治維新を扱った今回のシリーズが現代の大きな変化である働き方改革に寄与したということか▼さて、来年は半世紀前、東京オリンピック実現に向けて奔走した人たちにスポットを当ててほしい。先の東京オリンピックについては、多くのドラマが語り継がれている。マラソンのゴール直前、多くの観衆の前で、抜かれ、銅メダルに終わってしまった田谷選手は、その後、「国の威信のために走るのか、それとも自分のために走るのか」と、苦悩を重ねたと聞く▼形は違えど、それぞれの時代で、国のために戦った先人たちの記憶に残しておきたい。さて、「ここらでよからかい」と少し休憩したあと、来年は亥年。猪突猛進、「韋駄天(いだてん)走り」をしなければならぬ。

